

国道3号 黒崎バイパス 春の町ランプと陣原ランプ 開通1カ月後の交通状況について

～現道3号の交通が黒崎バイパスへ約2割転換～

令和5年3月18日(土)に開通した、国道3号黒崎バイパス春の町ランプ・陣原ランプの開通1か月後の交通状況等についてお知らせします。

【交通状況】

[別紙]

○開通前後の交通量

	開通前(台/12h)	開通後(台/12h)	変化(台/12h)
黒崎バイパス 春の町ランプ	—	18,000	—
黒崎バイパス 陣原ランプ	19,000	25,500	△6,500(34%増)
黒崎バイパス 前田ランプ	21,000	14,000	▼7,000(33%減)
黒崎バイパス本線 (黒崎北～皇后崎)	34,000	42,000	△8,000(24%増)
国道3号現道 (筒井町交差点)	24,900	20,300	▼4,600(18%減)

※数値は十の位を四捨五入

○開通前後の渋滞長

	開通前(m)	開通後(m)	発生時間帯
筒井町交差点 小倉方面(上り)	580	0	朝ピーク(7～8時台)
筒井町交差点 福岡方面(下り)	100	0	夕ピーク(17～18時台)
黒崎バイパス 前田オフランプ	1,610	0	朝ピーク(7～8時台)

【お問い合わせ先】



国土交通省 九州地方整備局 北九州国道事務所

TEL: 093-951-4331(代表)

技術副所長 次郎丸 敬太 (内線 204)

計画第二課長 松坂 千寛 (内線 461)

【交通状況】

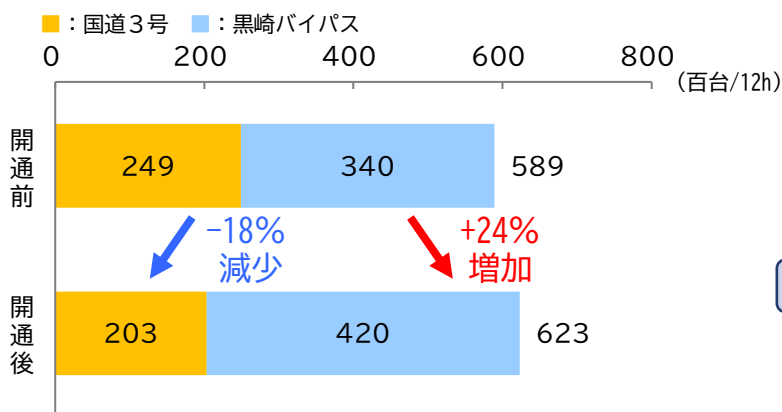
- ✓ 今回の開通により、黒崎バイパスの交通量は、春の町ランプ：180百台/12h、陣原ランプ：255百台/12h、前田ランプ：140百台/12hとなりました。黒崎バイパス本線の交通量は、開通前の340百台/12hから420百台/12h（24%増加）と増加しました。
- ✓ 並行する国道3号では、黒崎バイパスへの交通転換により交通量が18%減少しました。

【整備効果】

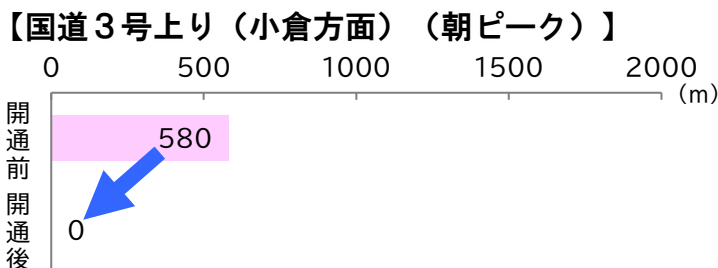
- ① 主要渋滞箇所となっている国道3号筒井町交差点で発生していた渋滞長が開通前後で、小倉方面が約580m⇒0m、福岡方面が約100m⇒0mとなっています。
- ② 前田オフランプは市道前田東浜1号線との交差部を先頭に発生していた渋滞長が1,610m⇒0mになりました。国道3号の現道だけではなく、前田ランプから市道前田東浜1号線をはじめとした周辺道路の混雑緩和も見受けられます。詳細な調査を今後実施し、改めてお知らせする予定です。



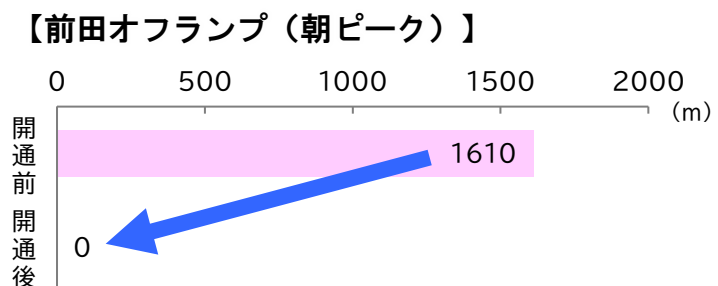
交通状況：交通量（断面①）



整備効果①：渋滞長（筒井町交差点）



整備効果②：渋滞長（前田オフランプ）



現地状況（筒井町交差点）

現地状況（本線→前田オフランプ）

